

72 東京法学院遠足大運動会

〔法学新報〕第六一号 明治二十九年四月二十九日

○法学院遠足会

本月二十五日午前六時錦町なる同院を出て楽隊の先導に従ひ順路大森八景園ニ向け遠足大運動会を催したり総数千余名何れも紅白一様の烏打帽子を載き脚絆を着け草鞋を穿ち其行装如何にも勇壮なりき到着後遊戯の次第は撃剣角力旗取競走福引等にして園内最好の場所には遊戯に於て勝を制したるものに与ふべき賞品積んで山の如く皆同院及同院講師院友等の寄附數百円を以て之に充たるものなりし午後五時頃全く遊戯を終り幹事藤田隆三郎氏順次賞品を授与し了りて酒食の饗応に移れば酒樽は園内至る処に散在し食物は其欲するに従ひ尽くる事なく千余の学生皆其気概を伸ふるに足らざるなきを感じたる様子なりき